

中 コミュニティ・スクールだより

釧路市立共栄中学校 コミュニティ・スクールだより 第1号
発行日：平成27年6月22日（月） 発行者：コミュニティ・スクール事務

「地域とともにある学校づくり」

共栄中学校は、今年度より「コミュニティ・スクール(通称：コムスク)」という地域参加型の学校づくりの調査・研究事業に指定されました。「コミュニティ・スクール推進委員会」を設置し、6月17日(水)に第1回推進委員会を開催し、委員の委嘱を始め、本校の課題や目指す生徒像、今後の活動予定について話し合われました。

コミュニティ・スクールって何・・・？

コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域の方々がともに知恵を出し合い、一緒に子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みのことを指します。釧路市では教育委員会が制定する規則に基づいて指定され「コミュニティ・スクール協議会」を設置した学校を総称して「コミュニティ・スクール」と呼びます。

コミュニティ・スクールの役割とねらい

コミュニティ・スクールでは、保護者や地域の方々が熟議と協働を重ね、学校運営に参画することが仕組みとして保障されています。
例えば、

- ・校長の作成する学校の教育目標や経営計画などの基本方針について、校長の説明を受け承認する。
- ・学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べるができる。
- ・学校運営をおこなう上で、必要な教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べるができる。など。

子どもの豊かな育ちと学びを創造するために、学校と地域の方々が力を合わせ目標を共有し、教育活動に取り組む必要があります。互いに信頼・協力し合い、それぞれの立場で主体的に地域の子どもの成長を支えていくことがコミュニティ・スクールの一番のねらいです。

- ※ **熟議**・・・学校と地域の方々が集まり、共通の課題について熟慮・議論すること。
→互いの立場の理解を深めるだけでなく課題解決に向けた、より良い教育活動への提案や自分の役割を認識できる。
- ※ **協働**・・・学校と地域の方々が共通の目標に向かって互いを尊重し、補い合い、パートナーとして共に力を合わせて活動していくこと。

コミュニティ・スクールのイメージ



共栄中学校コミュニティ・スクール推進委員

番号	所属・役職名	氏名	区分
1	(委員長) 共栄東部地区民生委員	田中 俊 司	地域代表
2	(副委員長) 三扇運輸	高橋 利 光	地域代表
3	北海道教育大学釧路校教育学部 講師	山瀬 一 史	有識者
4	花園町内会 会長	菅原 利 夫	地域代表
5	釧路スチレン 社長	羽田野 善光	地域代表
6	カーサービス釧路	石田 均	地域代表
7	共栄東部地区主任児童委員	浅利 晴 芳	地域代表
8	光陽小学校 校長	中村 正 志	教職員
9	共栄小学校 校長	福岡 真理子	教職員
10	共栄中学校 校長	斉藤 忍	教職員
11	PTA会長	大久保 敏夫	保護者代表
12	PTA副会長	山根 美沙子	保護者代表
13	PTA副会長	斎藤 由 江	保護者代表
14	釧路市教育委員会 指導主事	齋藤 崇	指導主事
15	釧路市教育委員会 社会教育主事	西館 慎	社会教育主事

※事務局 年代 香(教頭)、松田 圭司(教務主任)、大川 達也(事務職員)

★今後の推進日程★

- ・第2回推進委員会 8月27日(木) 「コミュニティ・スクール導入に向けて」
- ・第3回推進委員会 10月22日(木) 「学校と地域連携に向けて」
- ・第4回推進委員会 12月22日(木) 「オープンミーティングに向けて」
- ・第5回推進委員会 2月26日(木) 「オープンミーティング」
- ・第6回推進委員会 3月 4日(木) 「今年度のまとめ」